

Business Report



2022年4月1日 → 2023年3月31日

第63期 株主通信

株式会社ヤマザキ

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

我々は、株主の皆様のご期待に応え、末永くご愛顧頂けます様、継続的かつ安定的な株主配当の維持、経営基盤の強化と企業価値向上に取り組んでまいります。

現状 当社グループの主要クライアントである輸送機器業界は、EV化、CN化、DX化といった“世界規模”での技術革新の真っ只中にあり、一方“現場”においては「2024年問題」や「働き方改革」といった社会変化による人手不足が本格化することが予想されております。

ヤマザキはクライアントが抱える様々な課題を解決すべく「生産活動に喜びをもたらす、プレミアムな技術のご提供」を通じ、「お客様に寄り添い世界中で必要とされる企業」を目指してまいります。

更に、他企業との交流・連携やリビルトビジネス（転用改造等による製品やサービスの提供）などの展開により、さらなる業容拡大を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともヤマザキに一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長執行役員

山崎 好和

事業報告

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、持ち直しの動きが見られたものの、原材料価格やエネルギー価格の高騰及び半導体の供給不足等、先行きの不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、工作機械の販売は減少したものの、国内及びベトナムの子会社において輸送用機器の販売が順調に推移したことから、当連結会計年度における売上高は26億5千5百万円（前連結会計年度比0.8%増）となりました。

利益面につきましては、主力である工作機械事業において、半導体不足による納期遅れやそれに起因する社内工数の増加、稼働率確保のため、利益を見込むことが困難な受注等を行った結果、営業損失は2億2千8百万円（前連結会計年度は営業損失2億3千9百万円）、経常損失は2億1千3百万円（前連結会計年度は経常損失2億2千2百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失は1億1千1百万円（前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失1億4千4百万円）となりました。

業績ハイライト

最新のIR情報・IRニュースは当社ホームページをご覧ください。

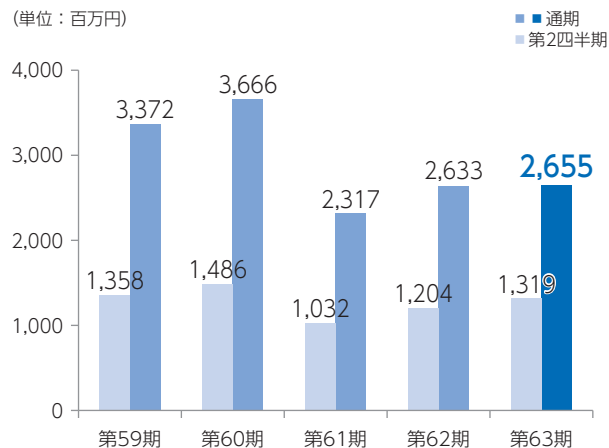
株式会社ヤマザキ IR



売上高

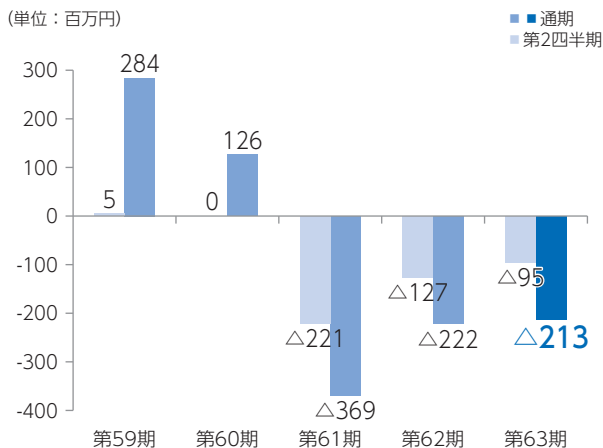
2,655百万円

(単位：百万円)



経常利益又は経常損失(△) △213百万円

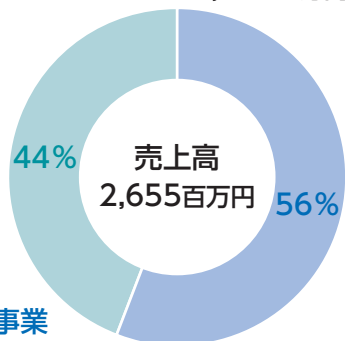
(単位：百万円)



売上高構成比

輸送用機器事業

1,498百万円



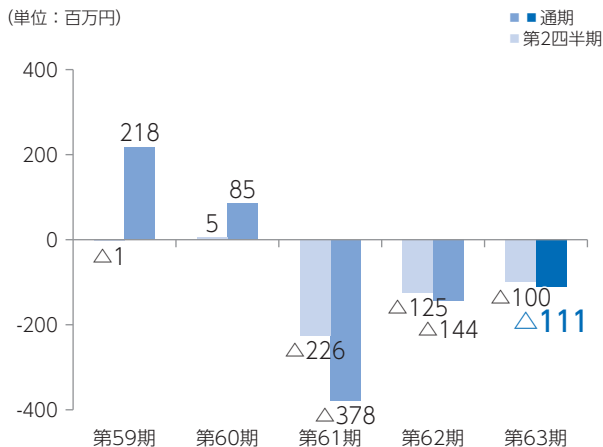
工作機械事業

1,156百万円

(注) 上記売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を除いております。

親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) △111百万円

(単位：百万円)



精機事業と生産事業

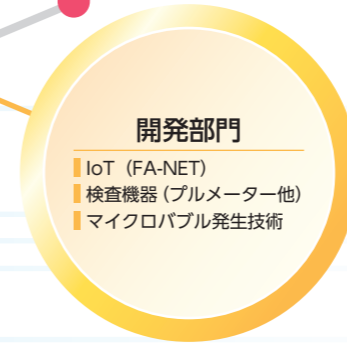
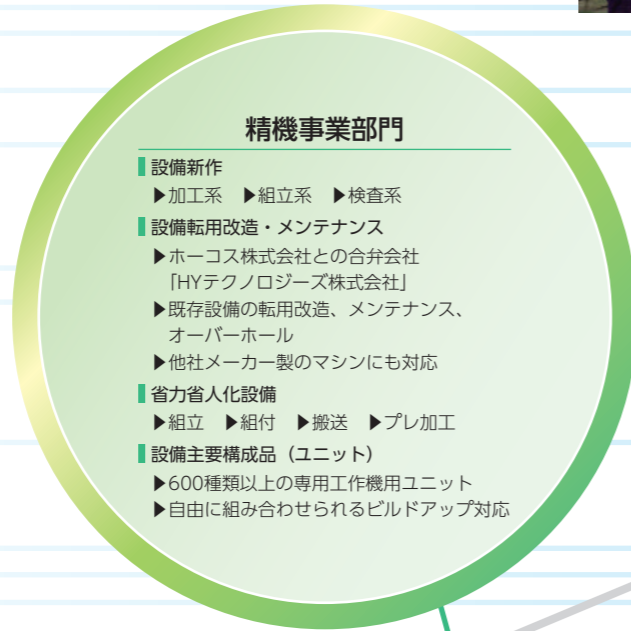
専用工作機械メーカーとして国内トップシェアを誇る「ヤマザキ」。主力事業は、精機事業部門（工作機械製造）と生産事業部門（輸送用機器部品製造）の2部門で構成されています。

精機事業部門では、設計・開発から製造・設置・メンテナンスまでのワンストップ体制をもって、主たるお客様である輸送用機器メーカー各社の品質と生産性向上に貢献する精密工作機械を提供しています。

創業以来培ったノウハウをもとに標準化されたユニットを600種以上用意し、お客様のニーズに応じたマシンのビルドアップに対応をしています。スピンドルヘッド、フィードユニット、インデックステーブル等のユニットをはじめ、マシニングセンター、専用工作機械、いずれの製品も高いご評価をいただいております。

また、故障など万一のトラブルにおいても、ユニットの交換により製造ラインの停止時間を最短にとどめることができます。お客様の生産現場に常に求められる品質と生産性向上という課題に、迅速かつきめ細やかに対応し、生産現場の最適化に貢献をしています。

生産事業部門では、主に輸送用機器における変速機及び制御装置部品、エンジン部品などの生産・供給を行っています。精機事業と生産事業の2つの機能を併せ持つことにより、他社にはない相互のフィードバックによるシナジー効果が生まれています。



新たな事業展開への取り組み

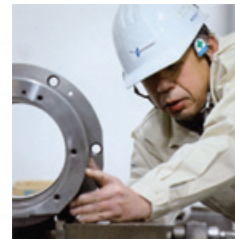
2020年には『ヤマザキ』は、他社製造マシンを含めた既存設備の転用改造を手掛ける“メンテナンス事業”を本格的にスタートさせました。また、組付・組立設備や搬送、バリ取りなどのプレ加工工程の「省力・省人化」を通じ、生産現場の環境改善や人材不足に対応する技術提供も行っています。

さらに、先進的なIoT技術を使って、精密加工精度の維持や工作機械のトラブルの未然防止と、故障など万一の場合の素早い復旧対策をサポートする「FA-NET」を開発しました。他にも、次世代へつなぐための新事業として、ミクロの泡を発生させる「マイクロバブル発生技術」を開発保有。製品の洗浄・浄化やクーラントオイルの腐敗防止等への活用等々、さまざまな分野への応用が期待されています。また、海外事業にも積極的に進出。東南アジアにおける日本企業の海外生産体制をバックアップするために、2004年にベトナムに現地法人『Yamazaki Technical Vietnam Co.,Ltd.』を設立しました。輸送機器部品の製造に加え、現地技術者の人材育成も推進し、地域に根ざしたグローバルな展開を続けています。



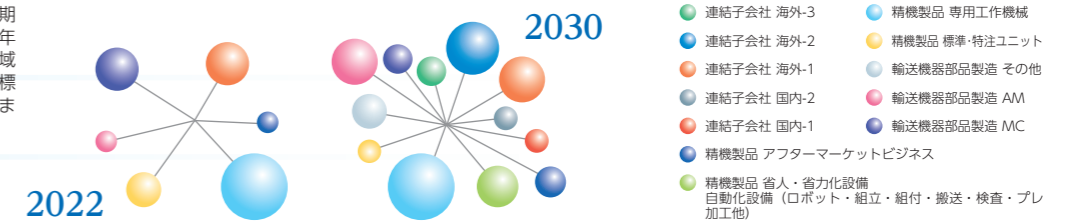
CSR宣言

「ヤマザキ」はCSRを推進するにあたり、「コンプライアンス遵守」「地域とのコミュニケーション」「ワークライフバランスの推進」「環境保全への貢献」を重点課題として掲げています。世界中のお客様から必要とされ、ステークホルダーのみならず、信頼されるビジネスパートナーであり続けたいと願っています。



ヤマザキ — 2030に向かって

2021年度より10年間の長期経営計画を執行中。2030年度には、事業領域を12領域に拡大、売上100億円を目標に、一丸となって邁進してまいります。



会社情報・株式の状況・株主メモ

会社情報

2023年3月31日現在

会社名 株式会社ヤマザキ
設立年月日 1960年（昭和35年）9月1日
本社所在地 〒431-3121 静岡県浜松市東区有玉北町489-23
資本金 9億7,219万円
従業員数 345名（連結）

主要な事業所

テクニカルセンター 〒431-2103 静岡県浜松市北区新都田4-4-3
（都田工場）
関東営業所 〒327-0837 栃木県佐野市植野町2003-2
吉沢テナントビル1F1号
九州営業所 〒800-0304 福岡県京都郡苅田町烏越町1-2 201
蒲原営業所 〒421-3203 静岡県静岡市清水区蒲原2-4-32
子会社 YAMAZAKI TECHNICAL VIETNAM CO.,LTD.
ベトナム社会主義共和国ハノイ市

事業内容

- 輸送用機器事業
自動四・二輪車用機器部品を主とした製造・供給
- 工作機械事業
省力省人化設備、並びに同設備用 主要構成ユニット類及び、周辺機器の開発・製造・販売

株式に関する事項

2023年3月31日現在

発行可能株式総数 15,703,000株
発行済株式の総数 4,579,000株（うち自己株式 141,749株）
株主数 1,752名
大株主

| 株主名 | 持株数（千株） | 持株比率（%） |
|-------------|---------|---------|
| 山崎好和 | 1,586 | 35.76 |
| 大同興産株式会社 | 685 | 15.44 |
| 真栄栄 | 428 | 9.65 |
| 株式会社ラックランド | 223 | 5.04 |
| 株式会社静岡銀行 | 198 | 4.46 |
| ヤマザキ従業員持株会 | 105 | 2.38 |
| 静岡キャピタル株式会社 | 41 | 0.92 |
| 株式会社電興社 | 40 | 0.90 |
| 杉浦金属株式会社 | 31 | 0.69 |
| 浜松磐田信用金庫 | 30 | 0.67 |

（注）持株比率は、自己株式（141,749株）を控除して計算しております。

役員

2023年6月29日現在

代表取締役社長執行役員 山崎好和
取締役常務執行役員 川島浩孝
取締役常務執行役員 松本靖之
取締役上席執行役員 山本惣一
取締役上席執行役員 今場浩和
取締役（監査等委員） 高橋則子
社外取締役（監査等委員） 伊藤博
社外取締役（監査等委員） 前田香一郎

株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
定時株主総会 毎年6月
（定時株主総会で権利行使できるのは、毎年3月31日現在の最終株主名簿に記載された株主様とします。）
期末配当金受領株主確定日 3月31日
中間配当金受領株主確定日 9月30日
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先 東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711（通話料無料）
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

■ ホームページのご案内 ■

当社ホームページでは、決算短信をはじめとする最新IR情報をご覧いただけます。また、詳しい製品情報も掲載しております。



<https://www.yamazaki-iron.co.jp/>

株式会社ヤマザキ IR 検索



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。